食品ロス削減（フードバンク）

令和6年9月作成
北海道農政事務所生産経営産業部事業支援課

フードバンク道南協議会（函館市）

提供されたたくさんの食品等

事務局長の中森さん

【組織の概要】

- 団体名：フードバンク道南協議会
- 所在地：函館市五稜郭町25番6号渡島教育会館
- 代表者：代表　廣部　節子
- 活動人数：５名（うちボランティア４人）
- 活動開始時期：2018年
- HP：http://foodbank.girly.jp/
- 北海道フードバンクネットワーク加盟
- 取扱品：加工食品（常温・冷蔵・冷凍）、農産物、水産物・畜産物、日用品等
- 提供の条件：賞味期限が１週間以内であっても、日数が残っているもの

◇【団体発足の経緯】

◆2018年に他の団体にも呼びかけ、協議会としてフードバンク活動を開始した。
◆当初は、こども食堂の支援を中心に考えていたが、コロナ禍で生活困窮者が増えてきたため、現在は生活困窮者支援が中心となっている。

◇【活動の概要】

◆食品は、製造業者・メーカー、小売店、卸売業者等の企業に持込んでもらって受け取るほかに、スタッフが引取りに行くこともある。
◆仕分けを行った食品は子ども食堂運営団体、生活困窮者支援団体、函館市地域包括支援センター、地方公共団体職員の担当者を通して提供している。

【取組む際に生じた課題】

◆恒常的に米の供給が足りていない。米は全ての受取先で需要があるため、供給量を増やしたい。特に食べ盛りの子供がいる家庭には月に最低5キロは提供してあげたい。

フードバンク道南協議会の食品取扱いのフロー図

【今後の展望】

◆今後、高齢者が増えてくるため、食品以外にも大人用オムツ等の日用品も支援いただけると大変ありがたい。
◆困窮者の中には、電化製品を持っていない方がいるため、食品を調理できるように、生活用品の貸し出し支援も行っていきたい。